

平成 25 年度 大阪大学サイクリング部 OB 会幹事会議事録

OB 会 執行部

日時 平成 25 年 5 月 25 日 (土) 15:00 ~ 17:00

場所 喫茶花の館 石橋店

出席者 S61 田中 H5 菰田 H6 木下 H8 市村 H9 吉倉 H13 村瀬 H13 入船 H14 今岡
H15 高田 H15 上野 H18 小島 H20 赤坂 H20 寺崎 H20 林 H20 東 H21 網野 H21 中
本 H21 松本 H21 陶山 H21 加藤 (敬称略)

1) 会計報告

『平成 24 年度決算報告 (別紙)』

平成 23 年度からの繰越金 924,990 円

平成 24 年度収入 416,719 円

平成 24 年度支出 534,690 円

平成 25 年度への繰越金 807,019 円

(収支差額) ▲117,971 円

- 2 期連続の赤字であり、収入アップ、費用削減に本格的に取り組む必要がある。
- 収入アップについて
 - ・ 納入者数増加:OB 会員の未納率が高いため、納入者数を底上げする。具体的には、阪大坂 ML 宛に、また各学年幹事宛に納入のお願いをメールで行う。
 - ・ OB 会費のアップ:OB 会案内の発送と阪大坂の作成発送にかかる費用 365,300 円を、H24 年度の納入口数 184 で割ると、一口あたり費用が 1,995 円となり、これだけで会費 2,000 円と見合い。このことから、会費アップの案が出たが、現状の 2,000 円で維持できるよう別の取り組みでカバーするという結論になった。
- 費用削減について
 - ・ OB 会案内の外注費用を削減するため、昨年度数社の業者と交渉を行ってきたが、結果(有)サードパーティが最安であったため、今年度はこの業者に発注する。
 - ・ 阪大坂製本部数が納入口数 184 に対して 350 部と大幅に上回っており、現役に配布することを考慮しても過剰と思われる。昨年度の余剰部数をカウントし、今年度は製本部数を削減する。
 - ・ H24 年度は赤字決算となったため、幹事会後の懇親会費用を削減する。
 - ・ 現役活動助成金の助成額については後述。

2) OB ラン

開催日：平成 25 年 10 月 19 日（土）、20 日（日）

開催場所：静岡県掛川周辺

宿泊：橋場屋 (<http://www5.ocn.ne.jp/~hashiba/>)

世話役：H18 小島

- ・コンセプトは現役生と走れる OB ラン。現役からの参加を促したい。
- ・走行案は 30 キロ、300up。海あり山あり快走路。
- ・最寄り駅から送迎あり。
- ・開催前案内に緊急連絡先、レンタサイクルの有無の明記をする。
- ・詳細は HP（世話役学年が作成）and 阪大坂 ML にて告知する。
- ・昨年度は告知が遅かったため、今年度は幹事会后すぐに阪大坂 ML に第一報を流す。

3) 現役活動助成金

○ H24 年度助成実績

- ・ Europe Cycling Tour 2012 4 名×2 万円=8 万円
- ・ 日本列島縦断ツアー 1 名×1 万円=1 万円
- ・ 沖縄本島一周ツアー 4 名×5 千円=2 万円 合計 11 万円

○ 今後の課題と対応方針助成金の認知度

- ・ 2 年間は告知を十分に行なってきたため、多数の助成が実現。現役生への認知度は改善したと言える。
- ・ 認知度向上に伴い、助成のハードルが下がっている。助成基準を一律に定めるのは難しいが、今年度以降審査方法を工夫する。以下案。
 - 申請者多数の場合は、執行部もしくは幹事会の場でプレゼンをしてもらう
 - ツアー費用総額及び自己資金額、それから算出される希望助成額を書くようなフォーマットに変更する
- ・ 近年はツアー班に対しての助成が多いため、MRT やレーサーからも申請募集をして欲しい

4) 阪大坂、実働委員のしごと

- 阪大坂企画：「新設外国語学部加入後のチャリ部」
- OB 会案内
 - ・メール便を使用したため、転送が効かなかった。今年度はゆうメールを活用する。
- 阪大坂編集・発送作業について
 - ・ H24 年度は特に大きな問題は生じなかった。
 - ・ OB ラン報告の時期が締め切りに近いため遅れがちになるため、報告用フォーマットを用意して原稿作成のフォローをする。予め頁数を定めることで製本作業の早期化が期待できる。

5) その他

- OB 会員様からのご提案について
 - ・銀行口座の名義人が毎年異なるため、今後は「オカダ 伊ヶ刈ソグ・ブオーバーカイ」で統一する方向で検討する。
 - ・会費の Paypal 化、銀輪の PDF 化については、検討から実現までのプロセスで執行部並びに実働部隊の作業負荷が増加することから実施を見送る。
 - ・OB 会員の住所変更や近況報告の簡素化のため Google のアンケート機能を活用する提案については、実際試してはみたところ、個人情報扱うためセキュリティが懸念されること、近況報告での写真添付ができないことから、実働部隊共有の Yahoo メールアドレス宛に送ってもらうこととなった。近況報告の電子化を更に進めるため、幹事会案内送付時に上記アドレスを記載したメールを阪大坂 ML に流すことにする。

- 会計監査について
 - ・OB 会規約では会計監査の定数が 2 名と定められているが、阪大坂に記載されている会計監査は植松さんのみになっており、もう 1 名の決定が必要。現状を把握した上で現状不在となれば選出する必要がある。

- 佐野幹事長の急逝について
 - ・2013 年 1 月 3 日に佐野幹事長が急逝されたため、入船副幹事長が幹事長に就任する方向で進める。
 - ・正式決定は OB 総会での承認を待ち、それまでは入船、村瀬の 2 名で幹事長を代理することとする。

以上